

令和3年度 あわら市公民館運営審議会 第2回定例会議事録

1 開催日時 令和3年3月15日(月)午後1時30分～

2 開催場所 あわら市中央公民館 多目的ホール

3 報告事項 令和2年度公民館事業報告について

4 出席者

教育長 大代 紀夫

(委員) 富田 毅矩男 (委員長) 宇都宮 高栄
石谷 恵子 牧井 正人
立尾 章英 道官 吉一

(公民館長) 中央 山口 徹 湯のまち 北嶋 義明
伊井 西川 清美 坪江 奥野 隆一
劔岳 川崎 雅一郎 細呂木 浅田 雅利
本荘 吉田 昭博 北潟 北浦 博憲
吉崎 石塚 郁雄

(事務局) 文化学習課長 笹木 幹哲
中央公民館主査 伊藤 文隆

5 議事の内容

文化学習課長 定刻になりましたので、ただ今からあわら市公民館運営審議会定例会を開会させていただきます。なお、本日は、東副委員長、深崎委員におかれましては、ご都合により欠席でございます。

最初に教育長がご挨拶申し上げます。

教育長 ～ 教育長挨拶 ～

文化学習課長 続きまして、富田委員長にご挨拶を賜ります。

委員長 ～ 委員長挨拶 ～

文化学習課長

ありがとうございました。

本審議会は地方自治法に規定する附属機関にあたるため「あわら市附属機関等の会議の公開に関する規程」に基づき、会議開催および傍聴者の定員の事前公表を行いました。会議の傍聴希望者はありませんでした。

また、会議録の作成及び公開が義務付けられておりますので、正確を期すため本会議は録音させていただきます。なお、議事録の公開は市のホームページにて行いますが、委員の個人名は表記しないことを申し添えます。では、これより先の議事進行につきましては、委員長をお願いします。

委員長

はい。では、公民館並びに公民館運営審議会について、事務局より説明願います。

事務局

～ 資料にしたがって、事務局説明 ～

委員長

ありがとうございました。では、報告事項について、委員の皆さんご意見はありませんか。

委員

コロナ禍の中で公民館として難しい運営を強いられたとのことでしたが、公民館活動に参画する市民の立場からしても、今年度は何ができるか、何をすべきか、最後まで良い案が思いつかない一年でした。

説明の中で、対策の一つとして、SNSを活用しているとのことでしたが、より詳しく教えてください。

本荘館長

本荘公民館では、5年ほど前からInstagramによる情報の発信を行っています。活動の様子を紹介したり、講座の募集・案内に活用しています。

中央館長

本荘公民館を先行事例として、現在は管内全ての公民館で、Instagramを運営しています。また、フェイスブックに関しても利用者が多いことから、Instagramとの連動機能を使った同時配信にも取り組んでいます。使い方の講座も実施しており、ただ発信するだけでなく、受け手をサポートする事業にも重点を置いています。

委員 一口にSNS講座といっても、高年層からすると抵抗を感じてしまうのではないかという印象があります。対象をどの年齢層にするかで、内容を変えるとといった対応の検討をお願いします。

事務局 今年度、SNS講座を初めて開催したが、やはり対象とする年齢層を設定することが必要だと感じました。

ほのぼの展におけるSNS体験会の中では、実際に職員が参加者の機器に触れながら操作を指導しましたが、そういった機会を増やしていくことも重要であると考えています。

委員長 今年度はコロナ禍によって事業の制約を受けたとのことでしたが、令和3年度については、どのような予定ですか。

教育長 都度、感染拡大の状況や、ワクチン接種の進行状況に留意しながら、平常時の事業量に戻していきます。

委員長 予算の状況はどうですか。

文化学習課長 例年と同規模となっております。

委員 SNS講座でZOOMでの配信を実施したとのことですが、今後も活用してほしいと思います。また、講座以外にもコロナ禍の中でのコミュニケーションツールとして、幅広い利用方法を検討してください。

委員 公民館講座の講師料ですが、5,000円から7,000円の設定となっております、一般的には安価であると感じました。

上限額が制約となって、希望する講師が呼べなかったこともあるのではないですか。

中央館長 お見込のとおり、一定の厳しさを感じながら運営しています。

委員 上限の再検討も実施しながら、よりよい講座を開催していただきたいと思います。

委員 学校教育に携わる立場としては、生徒と地域のつながりを大

切にしており、限られた時間の中で公民館活動にも参加できるよう常に気を揉んでいます。今年度はコロナ禍による休校もあり、特に厳しい運営となりました。

その中で、例えば、学校の運動会と公民館祭りをタイアップすることで効果的に時間を捻出することができるといったことも思い当たり、次年度は、公民館とより多くの意見交換の場を持ち、改善を図っていきたいと思っています。

劔岳館長

劔岳公民館として子どもの参加促進に力を入れており、地元の林業協議会と協力し、例年、小学校4年生を対象とした登山会を開催していますが、今年度は実施できませんでした。次年度も開催できないとすると未体験の学年が増え、非常に残念に感じます。

教育長

学校教育分野では、生徒の訪中・訪米というコロナ禍の現状において難易度の高い事業がありますが、こちらについても次年度の予算は確保しており、最後まで実施の望みを持って検討したいと考えております。感染拡大防止が最優先であるのは当然のことですが、しかし、その中で公民館と学校とが綿密に連携し、社会教育としてできることを実施してほしいと思います。

委員

前回の会議でも要望した内容になりますが、公民館に郷土の資料を集積して欲しいと思います。地域の史実や情報を集め、住民に伝えることも公民館として必須の役割です。

館長

地元有志とともに、伊井地区の史実を集めてきたが、その結果、近々、『伊井地区の郷土史』として発行する予定に至りました。公民館に備え付け、ご要望にお応えできるようにしたいと思います。

委員長

他に何かご意見はありますか。

ないようですので、この辺りで閉会としたいと思います。本日は、みなさま、充実した審議を賜りありがとうございました。

これもちまして、令和2年度第2回公民館運営審議会を閉会といたします。

6 閉会の日時 令和3年3月15日（月）午後3時00分